

OME 市議会だより

令和7年青梅市議会定例会
令和8年1月臨時議会・2月定例議会

令和8年度全会計予算を可決



青梅市学校給食
イメージキャラクター
うめミルクちゃんとうメモー



今号の表紙は・・・

「新学校給食センター(仮称)工事中」です。現在、新しい給食センターの建設工事を行っており、今年中に完成し、令和9年4月から給食の提供が開始となる予定です。

◆今号の概要◆

令和8年1月臨時議会が1月26日に開催され、議案1件が原案どおり可決されました。

- 令和8年2月定例議会は2月24日から3月26日までの31日間の期間で開催され、議案審議後、一般質問が行われました。上程された議案は、令和8年度予算が7件、補正予算10件、条例17件、契約3件、人事2件、その他5件の全44件で、いずれも原案どおり可決または同意されました。

◆会議の開催状況◆

【1月臨時議会・・・期間1月26日(1日間)】

- 1月26日 議会運営委員会、本会議(議案審議等)、予算決算委員会
- 2月16日 環境建設委員会
- 2月19日 議会運営委員会

【2月定例議会・・・期間2月24日～3月26日(31日間)】

- 2月24日 本会議(市長施政方針演説、議案審議等)
- 2月26日 議会運営委員会
- 3月2日 総務企画委員会、環境建設委員会、福祉文教委員会
- 3月5日 予算決算委員会、全員協議会、総務企画委員会
- 3月9～11日 本会議(一般質問)
- 3月12日 議会運営委員会、本会議(委員会議案審査報告等)、総合病院建替特別委員会
- 3月16・17・18・23日 予算決算委員会
- 3月18日 文化複合施設整備特別委員会
- 3月26日 議会運営委員会、本会議(委員会議案審査報告等)、環境建設委員会

5
月
15
日
(
金
)
日
直

令和8年度一般会計予算を審査しました。

CHECK



予算概要は、こちらをご確認ください。

みんなのお金、どう使う？

＼ 予算をフカボリ ／



予算決算委員会での主な質疑



総務費…庁舎の維持管理、税務、戸籍、選挙、統計などに関する経費

グリーンスローモビリティ本格運行

- Q. グリーンスローモビリティの進捗状況は。また、今後の見通しを伺う。
- A. 市が利用料を徴収するための条例制定に向けた事務手続を進めている。対外的には、運行管理をしていただく交通事業者と協議しているところである。条例については、6月定例議会でお認めいただけるよう準備を進めており、それに合わせて事業者との協議や乗務員の確保を進めている。

大門・小曾木・新町市民センター体育館への空調設備工事

- Q. 設置はいつ頃の予定か。また、体育館を使用できない期間はどの程度であるか。
- A. 現在、空調機器等の需要が高い状況であり、業者に確認したところ、年明けぐらいの納入と聞いている。2月末から3月中旬頃が工事の完了予定と考えている。体育館を使用できない期間は概ね1か月程度と考えている。



民生費…社会福祉や高齢者福祉、児童福祉などに関する経費

認知症サポート検診事業の拡充

- Q. 事業の概要と令和8年度から拡充する内容について伺う。
- A. 令和7年度に開始した事業で、70歳から75歳までの市民を対象とし、希望する方は認知症サポート医による認知機能検査を無料で受けることができる。また、認知症の疑いのある方には、認知症の専門医療機関を紹介したり、認知症支援コーディネーターをはじめ地域包括支援センター職員による支援などを行う事業である。令和8年度は、認知症サポート検診に加え、65歳以上75歳以下の市民を対象に、MCIスクリーニング検査と認知症の予防教室を組み合わせた形の事業を行うことで、軽度認知障害の将来的なリスクを見える化し、参加者の生活改善に向けた行動変容を促すことを目的とするものである。

子育てアプリの拡充

- Q. 子育てアプリ運営委託料が拡充となっているがその内容を伺う。
- A. 産前産後の身体的・精神的な負担が多い時期の妊産婦を支援する産後ケアサービスや育児支援ヘルパー事業について、子育てアプリから簡単に利用できるようにすることにより、利便性の向上と利用促進を図っていきたいと考え、拡充したものである。



衛生費…予防接種や健康診査などの保健衛生、環境保全、清掃に関する経費

産婦健康診査・1か月児健康診査の公費負担化

- Q. 産婦健康診査と1か月児健康診査の公費負担化については、全額公費負担になると考えていいのか。また、公費負担は償還払いとなるのか伺う。
- A. 公費負担については、産婦健康診査は上限5,000円、1か月児健康診査は上限6,000円である。都内共通受診方式の導入を検討しており、都内の医療機関で受診する場合は、差額のみを負担する。一方、都外の医療機関で受診する場合は、償還払いとなる。

釜の淵河川敷の不法投棄対策等の実施

- Q. 新規事業の釜の淵河川敷警備業務委託、ドローンによる釜の淵河川敷の飛行・音声放送業務委託について内容を伺う。
- A. 警備業務は、釜の淵周辺河川敷における事故等の発生防止、不法投棄や騒音などの迷惑行為の予防を目的に警備員を配置するものである。ドローンによる飛行・音声放送は、ドローンに搭載されたスピーカーを利用し、警備業務と同様の目的で多言語による注意喚起を行うものである。実施期間は、いずれも令和8年4月25日から9月27日までの土日祝日、平日の一部を予定している。



土木費…道路や公園などの整備や維持管理などに関する経費

居住支援協議会の設置

- Q. 居住支援協議会支援事業業務委託の目的と見込んでいる効果について伺う。
- A. 高齢者や障がい者などの住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅への円滑な入居の促進に関する必要な措置を協議、検討することを目的としている。具体的には、居住支援協議会を設置して、住まいの相談窓口を居住支援法人に委託しようとするものである。この協議会を通じて、住宅確保要配慮者の安定的な住まいの確保や福祉的なサービスの支援を行うとともに、民間住宅の賃貸人への支援もできるものと考えている。



消防費…消防や災害対策などに関する経費

福祉避難所の環境整備

- Q. 福祉避難所の環境整備が拡充されているが、令和8年度の整備内容を伺う。
- A. 現在建設している地域支援センター敷地内にマンホールトイレを設置することになっており、便器やその周辺を囲う防犯性の高いハウスの整備を予定している。



教育費…学校教育や文化・スポーツ振興などの社会教育に関する経費

チャレンジクラスの設置

- Q. チャレンジクラスを設置しようと考えた経緯について伺う。
- A. 不登校の児童・生徒の理由としては多種多様であり、ふれあい学級や登校支援室で対応しているが、不登校児童・生徒数は微減というところである。方針としては、不登校児童・生徒数を減らすということよりも、まずは不登校児童・生徒の中でも、関係機関に相談していない生徒をゼロにすることを目標に、今回チャレンジクラスの開設を行ったところである。

eスポーツ事業の実施

- Q. eスポーツ事業の予算1,500万円の積算根拠を伺う。
- A. メインとなる対戦形式による大会に約600万円、複数のタイトルを準備した体験会に約600万円、バーチャル技術を活用して体を動かす体験会に約300万円として積算した。



総括質疑

令和8年度一般会計予算の総括

- Q. 市長は令和8年度一般会計予算をどう総括されるのか。
- A. 既存事業については事中評価を実施し、事業の必要性、効率性、有効性を十分に検証を行い、事業の廃止、縮小も検討した。一方で、総合長期計画の着実な推進はもちろん、私の定めた2つの重点事項をはじめとして、さまざま施策を強力に推進し、さらに持続可能な行政運営の確立を併せて実現できるよう必要な予算措置を行った。予算規模は過去最大となったが、今後の財政見直しも踏まえつつ、本市のさらなる成長と飛躍に向けて一つ一つの施策を着実に推進し、やるべきことをしっかりとやり抜く強い信念のもと編成を行ったものである。予算に計上した施策の目的を着実に達成し、速やかに効果が発現できるよう取り組むとともに、市民の皆さまが青梅市に住んでいて本当によかったと思っていただけるよう、新年度の市政運営に取り組んでいきたい。



令和8年度に期待



注目の施策

【総務費】

- ◆河辺町1～3丁目地区におけるグリーンスローモビリティの本格運行 **12,152千円**
- ◆マイナンバーカードを活用したタクシー運賃助成の実施 **57,222千円**
- ◆大門・小曾木・新町市民センター体育館への空調設備の整備 **60,371千円**

【民生費】

- ◆地域支援センターの建設（3か年工事3年目） **778,800千円**
- ◆認知症サポート検診事業の拡充実施 **6,107千円**
- ◆小学生のショートステイ事業の実施 **198千円**
- ◆子育てアプリを活用した産後ケア等利用助成券の発行 **3,872千円**
- ◆里帰り産後ケア利用費助成の開始 **163千円**

【衛生費】

- ◆胃がん・肺がん・骨密度の個別検診の導入 **31,513千円**
- ◆産婦および1か月児健康診査の公費負担化 **5,520千円**
- ◆青梅駅前公衆トイレ改築工事 **39,936千円**
- ◆釜の淵・山崎河原不法投棄対策の実施 **22,424千円**

【農林水産業費】

- ◆有害鳥獣捕獲事業の実施 **6,066千円**
- ◆ツキノワグマ防除対策事業の実施 **5,663千円**

【土木費】

- ◆沢2号橋等橋りょう補修工事（3か年事業3年目） **407,800千円**
- ◆幹線道路の改修（幹29号線整備事業等） **382,795千円**
- ◆居住支援協議会の設置 **4,752千円**

【消防費】

- ◆福祉避難所（地域支援センター）の環境整備 **1,717千円**
- ◆防災行政無線移動系無線機の更新 **14,666千円**

【教育費】

- ◆チャレンジクラスの設置（不登校対策） **10,500千円**
- ◆新学校給食センターの建設（3か年工事3年目） **5,321,945千円**
- ◆学校図書館システムの整備 **44,920千円**
- ◆中学校修学旅行費の保護者負担の軽減 **13,470千円**
- ◆青梅エクストリームスポーツパークに開閉式サンシェードを設置 **37,565千円**



令和8年度一般会計予算

全員賛成により可決



討論要旨

※掲載は通告順

① 日本共産党青梅市議団

- 修学旅行支援…補助の実施は評価する。ただし、教材費や通学費、部活動費等の補助、就学援助の充実などの課題は残る。
- 認知症サポート検診事業の拡充…MCIスクリーニング検査の実施を評価する。認知症への理解を深め、偏見を軽減できるよう努力し、さらなる施策の充実を求める。
- マイナンバーカードを利用したタクシー運賃助成…マイナンバーカードが無くても利用できるよう改善を行うとともに、利用状況をよく分析し、定時定路線型交通の導入などにつなげる施策の展開を強く求める。

急激な物価上昇等の中で難しいかじ取りが必要となっている。一般会計の歳入の中でモーターボート競走事業からの繰入金が増えていることも懸念材料である。その一方で、財政調整基金や公共施設整備基金は順当に積み立てられており、これらを生かした適切な公共施設の整備や市民生活を支える取り組みのさらなる充実も必要となっている。子育て・教育施策、高齢者施策等の前進や公共交通の取り組み等を総合的に評価し、来年度予算に賛成する。

③ 公明党

- 新学校給食センターや地域支援センター等の新たな施設が建設される一方で、既存の公共施設の維持補修については、どこかの改修を優先するなど厳しい判断をされていると推察するが、総じて必要な予算措置が図られているものと評価する。
- 里帰り産後ケア利用費助成…里帰り出産の場合でも不安なく産後ケアのサポートを受けることが可能となることから評価する。
- チャレンジクラスの設置…指導方法や指導体制の工夫改善に努め、在籍する不登校生徒が、学習内容を確実に身につけることができるようお願いしたい。

経常収支比率は、105.9%と、前年度と比べ、3.1ポイント悪化しており、扶助費や人件費などの増傾向が続く中、すぐの改善は難しいものと捉えている。ボートレースの収益金が好調なため、直ちに市財政に大きな問題が生じることは無いと思うが、改めて効率的な行政運営と自主財源の確保に尽力していただきたい。また、財政調整基金の取り崩しが行われているが、長期的な視点から、基金や市債の残高などにも十分な注意を払いながら、持続可能な財政運営を行っていただきたい。総括的には、必要性の高い事業、当面の緊急課題に対応しつつも、将来を見据えた手堅い予算であると評価し賛成する。

- 修学旅行の1万5千円補助…修学旅行の補助がなく、他市に後れを取っていたが、昨今の原油高やインフレが家計を追い詰める中、まさにグッドタイミングである。他市に追いついた点で評価に値する。
- 貧困世帯向けのエアコン設置に対する10万円補助…東京都の補助金が新設され、青梅市はいち早く取り入れてよかった。
- 河辺町1～3丁目のグリーンスローモビリティの本格運行…マイナンバーカードを活用したタクシー運賃助成事業が実施されている今、実施前に住民のアンケート調査を行って、税金の無駄遣いにならないよう慎重に実施して欲しい。

細部において、改善していただきたい点はあるものの、市長のやさしい心が感じられる、子どもまんなかのまちづくりを一步前に進める令和8年度一般会計予算に賛成する。

- 学校図書館システム導入…小・中学校に図書館システムを導入することで、貸出や蔵書管理のデジタル化が図られ、業務の効率化と円滑な運用が期待される。子どもたちが本を探しやすくなり、読書意欲の向上や学びの充実につながる取り組みとして期待される。
- 多摩川河川敷でのごみ不法投棄対策…釜の淵河川敷のごみの不法投棄対策として、ドローンや警備員を配置し呼びかけを行うことや、山崎河原において監視カメラを設置する。いよいよ具体的な対策が講じられることは大いに評価する。
- 青梅駅前公衆トイレの改修…暗く汚いといったイメージの公衆トイレが明るく綺麗なトイレになることを期待する。今後、公衆トイレの改修を順次進めていただきたい。

市税収入では214億8千万円余と、前年度より8億9千万円余の増収となり、モーターボート競走事業からの繰入金は31億円となる予測である。一方、市債は61億1千万円余となり、財政調整基金を13億5千万円取り崩すなど、財源確保に苦慮しており、依然厳しい財政状況である。持続可能な行政運営のために、一つ一つの事業検証を全庁的に行っていただき、市長のリーダーシップで事業の廃止縮小など判断をしていく必要がある。令和8年度予算に計上された取り組みが、青梅市政の発展に寄与することを願い賛成する。

② 立憲民主党

④ 市民フォーラム青梅・都民フォーラムの会

BOAT RACE 多摩川

令和8年度モーターボート競走事業会計予算

青梅市では、BOAT RACE多摩川においてモーターボート競走事業を行っており、事業の収益は、市の貴重な財源としてさまざまな事業に活用されています。令和8年度は31億円を一般会計へ繰出す予算となっています。

- ◆本場開催日数…168日
- ◆1日平均売上…4億5,074万5千円
- ◆特別競走
 - ・GI開設72周年記念競走【令和8年9月16日～9月21日】
 - ・プレミアムGI第3回スピードクイーンメモリアル競走【令和9年2月23日～2月28日】





一般質問

2月定例議会では、22名の議員が
一般質問を行いました。

インターネットの議会映像配信にて、
すべての内容を御視聴いただけます。



青梅市議会映像配信二次元コード

用語の解説

注1…コグトレ（6面・山内議員）

コグニティブ（認知）トレーニングの略称。対人スキルの向上（社会面）、基礎学力の土台づくり（学習面）、不器用さの改善（身体面）の各方面から子どもを支援するための包括的プログラム。

注2…パラサポ！ミライ（6面・山崎善信議員）

日本財団パラスポーツサポートセンターが2024年に開発した校庭でも体育館でも使用可能なスポーツ・アクティビティ用車いす。

注3…こ線橋（6面・中野議員）

鉄道の線路をまたいで架けられた橋。

注4…DWAT（7面・鴻井議員）

地震や台風、大雨などの自然災害発生時に、日常生活に支援を必要とする高齢者や障がい者などの福祉ニーズに対応するため、各都道府県が主体となって編成する災害派遣福祉チーム。



しまざき みのる
島崎 実（自民クラブ）

- 1 全国的に広がる教職員の不祥事、特に児童・生徒の性被害に関する青梅市の現状と対応について
- 2 資源回収における安全確保について
- 3 市内在留外国人の国民健康保険税等の収納率向上について



■全国的に広がる教職員の不祥事、特に児童・生徒の性被害に関する青梅市の現状と対応について

問児童・生徒に対する教員の不祥事がさまざま報道されているが、青梅市において、そのような事例が生じたことはあるのか伺う。

答青梅市において、これまで、児童・生徒への性暴力等で服務事故として取り扱いを受けた教職員はいない。

■資源回収における安全確保について

問資源回収自動車事故補助制度について、分かりやすいピラ等を作成し配布したらどうか。

答現在、青梅市公式動画チャンネルに補助制度を含めた事業概要をアップロードしており、案内している。今後は補償内容をまとめたリーフレットなどの作成・配布を含め、資料や説明方法を工夫して分かりやすい周知に努めていく。



はせがわ まゆみ
長谷川 真弓（公明党）

- 1 災害時における移動型トイレの導入について
- 2 自転車交通ルールの市民への周知について



■災害時における移動型トイレの導入について

問トイレカーを国の防災事業、民間協賛、クラウドファンディングなど、複数の財源を組み合わせ導入をするべきと考えるが、その最適なタイミングをどのように捉えているのか市の見解を伺う。

答国や都の補助制度のほか、メリットや課題を整理しながら、その導入時期も含め、引き続き研究を進めていく。

■自転車交通ルールの市民への周知について

問自転車利用に関する規制の改正を、どのように市民および来訪者に周知を図っていくのか伺う。

答広報おうめや公式SNS等を活用するとともに、市役所および市内公共施設へのポスター掲示や、市のレンタサイクル「うめクル」の利用者へチラシを配付する。このほか、交通安全講習会やイベントなどの機会を捉えて「青切符制度」について広く周知していく。



やまだ としお
山田 敏夫（自民クラブ）

- 1 優良田園住宅制度について



■優良田園住宅制度について

問成木地区の人口問題と現状をどのように認識しているのか。また、人口減少への有効かつ具体的な対策について伺う。

答成木地区の人口および世帯数の減少傾向が顕著となっていると認識している。また、具体的な取り組みとしては、成木地区を含む人口減少が著しい地区に移住を促すよう、移住支援金に加算措置を講じる対応を実施している。

問既存宅地制度の活用や空き家等の対策を優先するとのことだが、その効果がでてくる具体的な時期は。また、優良田園住宅制度は並行して進めることが出来ないのか伺う。

答空き家実態調査の結果などを踏まえたモデル地区の選定、東京都との協議、効果検証等を行っていく必要があるが、移住促進策と連携し、できるだけ早期に効果を示せるよう取り組んでいく。また、優良田園住宅制度の検討にあたっては、都に対し、並行して協議を続けていく。



もぎ りょうすけ
茂木 亮輔（日本維新の会）

- 1 青梅市交通公園に姉妹都市等との友好の象徴を



■青梅市交通公園に姉妹都市等との友好の象徴を

問交通公園敷地の一部に、ブドウ・梅などを活用した国際友好の象徴となる小さな空間を設ける考えについて、見解を伺う。

答公園整備において、樹木の植栽は景観形成や心理的效果に重要である。ブドウや梅の木などの果樹は、適切な土壌や育成環境が必要であり、園内のゾーニング、植栽場所の環境や土壌の性質等を考慮しながら、条件に適した樹木を選定していく。

問交通公園敷地の一部に、国際友好のブドウ等を植栽した場合、周辺中学校等と連携し、生育観察や収穫体験等を教育活動とする可能性について伺う。

答植物を活用した生育観察や収穫体験は、教育的効果の高い取り組みと認識している。今後進められる公園の整備状況を踏まえながら、近隣小・中学校などと協議の上、実施の可能性を研究していく。



市内小中学生が管理する
リンゴの木
(長野県飯田市)



寺島 和成 (自民クラブ)

- 1 自治会活動の支援について
- 2 市役所の窓口業務における対応について
- 3 交通安全対策について
—事故ゼロ社会の実現に向けた取組—
- 4 ふるさと納税について
—持続可能な地域財政運営のために—



■自治会活動の支援について

問自治会のお祭りや運動会、イベント等の際に排出されるゴミについて、支援として有料ごみ袋を一定数量配布することは出来ないか伺う。

答自治会のイベント等でのごみ袋配布も自治会支援策の一つであり、支援方法はさまざま考えられる。今後も連携基本協定に基づき、自治会連合会と連携しながら、負担軽減の検討や支援を継続していく。

■市役所の窓口業務における対応について

問市職員全体の接客・専門的スキルの向上を図るために、どのような工夫をしているのか伺う。

答職員が市民対応スキルを身に付けるための接客研修は定期的に行っていく必要があると考える。令和8年度、人材確保と職員育成に特化した係を新設し、研修を充実させていく。迅速かつ丁寧な対応を徹底することにより、市民満足度の向上を目指す。



目黒 えり (市民フォーラム青梅・都民ファーストの会)

- 1 指定収集袋の品質、強度及び防鳥対策について
- 2 サイパン市との姉妹都市提携に向けた今後の展開について
- 3 地域ポイント制度の構築について
—地域課題への活用を—



■指定収集袋の品質、強度及び防鳥対策について

問指定ごみ袋が破れやすいとの声が一定数寄せられているが、改善に向けた市の見解を伺う。

答収集袋の品質管理を徹底するとともに、市民の皆さまの御意見等も踏まえ、より使いやすく排出しやすいよう、新たな技術や素材などを研究し、必要に応じて改善していきたいと考える。

■サイパン市との姉妹都市提携に向けた今後の展開について

問今回のサイパン市への訪問は、将来的に何らかの交流協定や覚書の締結を視野に入れたものであるか。仮に協定を結ぶ場合、姉妹都市提携や友好都市協定など、どのような枠組みを想定しているのか伺う。

答協定の締結については、訪問後できる限り早い時期を目指している。内容については、今年1月にイタリア・オーメ市との間で、自然、平和、教育など幅広い分野にわたる都市間交流の協定を締結しており、サイパン市とも同等の内容で締結することを想定している。



迫田 晃樹 (自民クラブ)

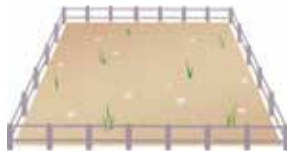
- 1 硬式野球に対応したグラウンド施設について
—市民活動とBCリーグの両立のために—
- 2 今井1丁目地内の学校法人の合宿施設跡地について
—東京都による助成金交付決定の報道を受けて—



■今井1丁目地内の学校法人の合宿施設跡地について

問東京都環境公社による支援事業を活用し、市内で大規模蓄電所の設置が計画されているようであるが、場所を把握しているか。東京都に対し東京都主体で近隣住民への説明会の開催を、事業者に対し将来の事業撤退に備えた対策を講ずるよう、それぞれ市から求めるべきであると考えているが、市の見解は。

答東京都環境公社によると、具体的な計画地は回答できないとのことである。また、事業実施にあたっては、事業者による説明会等により、地元住民へ十分な理解を促すことを補助の要件としているとのことであるため、市としては、現段階において、都へ説明会開催を申し入れる予定はなく、具体的な事業計画が明らかになった場合には、地域住民への十分な情報提供および説明の機会が確保されるよう、事業者に働きかけたいと考えている。事業撤退に備えた対応は検討していない。



湖城 宣子 (公明党)

- 1 「養育費」の確保に向けた支援を
- 2 福祉や医療専門職員の採用と待遇、役割について



■「養育費」の確保に向けた支援を

問国や都の補助制度を使って養育費確保の支援はできないか伺う。

答ひとり親家庭の支援につながる、養育費確保にかかる補助金制度については、他自治体の取り組みを参考にしながら、導入に向けて検討していく。

■福祉や医療専門職員の採用と待遇、役割について

問福祉や医療専門職の方々にもっと活躍していただけるような体制づくりについて、市ではどのように考えているのか伺う。

答専門的な知識・技能を身に付けながら、スキルアップを図っていくための研修制度など、専門職としての人材育成を充実させるための仕組みを構築していきたい。また、キャリアアップを目指してもらうための環境を整備していく。このような取り組みを起点として、専門職全体での意見交換や情報共有する機会、交流が図れる仕組みを構築し、市民福祉の向上に向けて職員が目標をもって活躍できる体制づくりを進めていく。



阿部 悦博 (自民クラブ)

- 1 これからの広域行政について
—人口減少社会を見据えた連携を—



■これからの広域行政について

問近隣自治体との公共施設の相互利用の現状・課題をどのように捉えているか。

答各市町村において、体育館等のスポーツ施設、文化施設などについて、当該市町村以外の住民も利用できる状況がある。その利用にあたっては、利用料金、予約時期に差を設けている施設もある。公平かつ対等な立場で広域連携による行政サービスを受けることができるかが課題である。



問今後の人口減少社会を見据えた広域連携について、見解を伺う。

答人口減少、少子高齢化が著しく進行するなかで、相互理解・協力し合い、連携した行政サービスを住民に提供していくことは、ますます重要になってきているものと捉えている。西多摩地域広域行政圏協議会の会長として、構成自治体とともに、引き続き、さらなる行政サービスの向上を目指し、広域連携について取り組んでいく。



山崎 哲男 (自民クラブ)

- 1 環境負荷の少ない小水力発電の導入について



■環境負荷の少ない小水力発電の導入について

問令和7年6月の答弁では、青梅市の地域資源である、豊かな自然を有効に活用した再生可能エネルギーの導入は、カーボンニュートラルの実現に向け重要であるため、今後も引き続き情報収集を進め、青梅市に合った再生可能エネルギーの可能性を研究していくとのことであったが、その後の取り組みについて伺う。

答市では、公共施設における太陽光発電システムの導入可能性調査を実施するなど、地域特性を活かした再生可能エネルギーの導入について研究を進めている。小水力発電については、技術革新により比較的小規模な落差や流量でも発電が可能となっている一方、市内の小さな河川は流量の変化が大きく、現時点では安定的な運用が難しいと考えている。今後も地域特性を踏まえた再生可能エネルギーの導入のあり方について、技術動向や支援制度を注視しつつ、引き続き調査・研究を進めていく。





やまのりゆき
山田 紀之 (自民クラブ)

- 1 旧吉野家住宅の整備・活用について
- 2 就学指定校変更している児童・生徒の保護者への通学費支援について



■旧吉野家住宅の整備・活用について

問 これまでに実施してきた整備事業、また令和8年度に予定されている整備事業について伺う。

答 旧吉野家住宅は、主屋などの経年劣化が進行している状況であり、計画的に整備を進めていくため、令和5年3月に「旧吉野家住宅 保存活用計画」を策定した。計画策定後の初年度となる令和5年度は、主屋の土壁、雨戸、障子の建具を修繕し、障子紙の張替えや芝生化の整備を行った。令和6年度は、囲炉裏や東入り口の建具の修繕を行ったほか、令和7年度までの2か年事業として畳の表替を実施し、令和7年9月に完了した。令和8年度は、雨戸等の建具の不具合の修繕、欠損している銅製の釘隠しの補修、流し北側の外壁板の取り換え、銅製樋の修繕、北面便所屋根下の土壁の補修などを予定している。



令和4年 ふき替え



やまのうち くみこ
山内 公美子 (公明党)

- 1 コグトレの導入について
- 2 プレーパークの設置と夏の暑さ対策について



■コグトレ^{※1}の導入について

問 徳島県鳴門市では就学前児童に対するコグトレを実施している。こどものウェルビーイングを実現するためにも、保育園や幼児教育の段階での導入は有効であると考えているが、市長の考えを伺う。

答 徳島県鳴門市が行っているような、就学前児童へのコグトレ導入の取り組みについては、現状では、全国的な実施事例が少ないことから、今後、情報収集を図るとともに、教育委員会における実績も勘案しながら、研究していく。



■プレーパークの設置と夏の暑さ対策について

問 プレーパークの設置についての市の考えを伺う。

答 市内のNPO団体では、すでに市内の公園等を活用したプレーパーク事業を実施しており、実績とノウハウをお持ちであることから、今後、公園等を活用したプレーパーク事業の促進に向けた連携を図っていく。



やまざき よしのぶ
山崎 善信 (市民フォーラム青梅・都民ファーストの会)

- 1 トイレカーの導入を
- 2 施政方針演説について伺う
—学校教育、歴史・文化、環境について—



■トイレカーの導入を

問 青梅市においてもトイレカーを導入すべきと考えるが市の見解を伺う。

答 トイレカーを導入することのメリットがある一方で、平常時の活用方法や運転免許など、さまざまな課題がある。今後も、国や都の補助制度のほか、他自治体の導入事例を踏まえ、メリットや課題を整理しながら引き続き研究していく。

■施政方針演説について伺う

問 スポーツアクティビティ用車いす「パラサポ!ミライ^{※2}」の青梅マラソン大会での活用について伺う。

答 第58回青梅マラソン大会では、「パラサポ!ミライ」の体験会を実施し、多くの方々に、その周知が図れたものと捉えている。今後も、学校教育や青梅マラソン大会を含めたイベント等の機会において「パラサポ!ミライ」を、有効に活用しながら、関係団体と連携し、インクルーシブ教育の推進を図っていく。



くぼ とみひろ
久保 富弘 (自民クラブ)

- 1 学校法人日本航空学園について
- 2 青梅市消防団について
- 3 第51回衆議院議員選挙について



■学校法人日本航空学園について

問 3年間を目途に明星大学青梅キャンパス跡地に一時避難されているが、それ以降も青梅市で教育活動を継続していただくための取り組みや、市長の思い、決意を伺う。

答 包括連携協定の締結、さまざまなイベントへの出演、ボランティア活動など多くの市民と良好な相互交流を深めていただいております。引き続き、さらなる連携が深まるよう取り組んでいく。これからは、青梅市のまちづくりにおける重要なパートナーとして、絆を深めていくとともに、青梅市での学びを末永く継続していただけるよう、誠心誠意、尽力していく。

■青梅市消防団について

問 女性が入団を希望している部からでも、詰所のトイレを洋式に改修する必要があると思うが、市の見解を伺う。

答 現在、組織編制について協議を進めているが、特に女性の新入団員の所属が見込まれる部においては、トイレ改修は喫緊の課題であると考えており、検討をしていく。



なかの よしのり
中野 芳則 (自民クラブ)

- 1 令和8年度施政方針演説について



■令和8年度施政方針演説について

問 青梅駅前地区市街地再開発事業について、周辺整備も併せて進めていくべきと考えるが、市の見解を伺う。

答 キネマ通りについては、JR青梅線のこ線橋^{※3}架け替えとともに歩道の整備ならびに道路の拡幅事業を進めている。また、青梅駅東側からキネマ通りまでの道路については、無電柱化事業を進めており、舗装復旧については、事業完了時には路線全体の舗装を行っていく。



問 新市民ホール建設について、管理運営費約4億8,600万円や公債費3億円は高いと考えるが、金額の妥当性について伺う。

答 整備基本計画(案)における管理運営費は、施設全体を総合的に将来も見据えて算出したものであり、現時点では一定の妥当性があると捉えているが、ホールが存続する限り発生する経費であることから、視察した施設の状況等を踏まえ、慎重に対応していく。



かたや ひろお
片谷 洋夫 (市民フォーラム青梅・都民ファーストの会)

- 1 多摩川でのBBQ等によるごみの不法投棄対策
- 2 こどもがまんなかのまちづくりへの取組



■多摩川でのBBQ等によるごみの不法投棄対策

問 釜の淵エリアでのBBQの有料化、将来像について考えを伺う。

答 ごみの不法投棄や近隣住民への騒音問題などの状況から、改めて、釜の淵エリアのBBQ有料化も含め、一定のルールを設定していくことも必要であると考えている。国土交通省や関係機関、地域の方々と協議を進め、一定のルールを定めた本市の管理下におくことも視野に河川敷の適切な利活用が図られるよう取り組む。

■こどもがまんなかのまちづくりへの取組

問 母子健康手帳に「親子手帳」と併記すべきと考えるが、市の見解を伺う。

答 紙版の母子健康手帳と電子版母子健康手帳を併用するなかで、保護者の皆さまの意見等を伺いながら、紙版の母子健康手帳への「親子手帳」の併記について、検討を進めていく。





井上 たかし (日本共産党青梅市議団)

- 1 学校校舎のこれからについて
— 小さな木造校舎の検討を—
- 2 米軍訓練の相次ぐ事故に適切な対応を



■学校校舎のこれからについて

問 公共施設の小規模化、細分化、木造化の検討についての考えを伺う。

答 公共施設等総合管理計画においては、各施設の統廃合や集約化・複合化も検討し、総面積を減らしていくこととしている。今後についても、公共施設等総合管理計画にもとづき、公共施設の縮充に努めていく。

問 学校再編の検討の前提として、校舎のあり方も検討する必要があるのではないか。

答 現在、学校施設のあり方審議会では、配置等の再編案を検討するとともに、校舎を含めた学校施設の機能面についても議論いただいております。審議会からは、学校施設の機能面も含めた答申をいただけるものと考えています。教育委員会としては、審議会からの答申を最大限尊重し、学校施設個別計画の改定に際して、校舎等の施設も含めた再編計画を、市長部局と協議の上、策定していく。



内子町立小田小学校



藤野 ひろえ (日本共産党青梅市議団)

- 1 道路の安全管理と整備について
— カーブミラーの倒壊に遭遇して—
- 2 こども・若者の居場所づくりの推進について



■道路の安全管理と整備について

問 市はカーブミラーの本数などの実態を把握しているか。道路の点検、維持管理、調査、補修などをどのように行っているか。

答 市内のカーブミラーは、令和8年2月末時点で2,409箇所である。設置件数が多いことから、11支会を各年度1地区ずつ、職員による目視点検を実施している。このほか、道路等の点検、調査については、職員による日常のパトロールを行っている。また、LINE通報などによる市民からの情報提供により、状況に応じて補修等を行っている。



■こども・若者の居場所づくりの推進について

問 使用されていない公共施設や空き店舗などをリノベーションして、児童館的な施設に改修し、専門職員を配置し、こどもの居場所づくりを促進してほしいがいかがか。

答 既存施設や空き店舗の活用は、十分検討していく必要があると考えている。



鴻井 伸二 (公明党)

- 1 林野火災、建物火災の対策について
- 2 災害派遣福祉チーム(DWAT)の活用について



■林野火災、建物火災の対策について

問 登山道および林道の入り口や途中に「警報注意報発令中」の標識看板設置や、防災無線などハイカーへの注意喚起策を実施してはどうか。

答 現在、市内の林道などに林野火災警報に関する看板を設置し、注意喚起を行っており、林野火災多発期の1月から5月まで継続予定である。市では警報発令時には、行政メールを活用し広報している。



■災害派遣福祉チーム(DWAT^{※4})の活用について

問 DWATに期待される役割についての認識を伺う。

答 主な活動内容は、発災後1週間から1か月程度の時期に被災地へ派遣され、避難所などにおいて、保健師等と連携し、災害時要配慮者の健康調査、相談支援や避難所業務の補佐などの福祉的支援である。被災地で支援を求めている方にとって大きな助けになるものであり、被災者の災害関連死などの二次的な被害の防止のために、重要な役割を担っていると認識している。



みねざき 拓実 (日本共産党青梅市議団)

- 1 自治会館の改修や建て替えなどについて
- 2 東青梅駅について
— 駅舎、自由通路、住民説明会など—



■自治会館の改修や建て替えなどについて

問 自治会館の解体費用について、新築を伴う解体であれば、集会施設設置等事業補助金の対象になるのではないかと。

答 補助の対象経費は補助金交付要綱で定めており、解体工事のみを補助対象とする規定はないが、建物の建て替えを前提とした解体工事費については、要綱で定める改築に含まれ、補助対象となる。



■東青梅駅について

問 駅舎およびエレベーターを伴う自由通路の工事はいつから始まるのか。また、早く工事に着手してほしいという要望はJR東日本に伝えているのか伺う。

答 現時点では未定である。平成30年4月以降、老朽化した東青梅駅舎の建て替えを早期に行うよう要望している。現在も、JR東日本八王子支社長との面会の際など、機会を捉えて、早期実現に向けて取り組んでいくことを、引き続き要望し、確認している。



ぬのや 和代 (立憲民主党)

- 1 市立青梅総合医療センターの脳卒中センターについて
 - 2 小中学校のトイレは快適で清潔になったか?
— 改修工事と清掃作業について—
 - 3 小学校校舎の教室並びに学童保育のランドセル棚改修作業は進んでいるか?
- ※2と3は体調不良により質問なし



■市立青梅総合医療センターの脳卒中センターについて

問 「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法」とはどのようなものか。またその法律は市立青梅総合医療センターにどのような影響があったか伺う。

答 日本において、脳卒中や心筋梗塞などの循環器病が、主要な死因であるとともに、介護を要する状態となった方の主な原因となっている現状がある。この法律は、循環器病の予防の推進および迅速かつ適切な治療体制の整備を図ることで、健康寿命の延伸に寄与することを目的に制定されている。当医療センターは、東京都の「脳卒中急性期医療機関」の認定や、「東京都CCUネットワーク」に参画するなど、法制定以前より、循環器病対策に取り組んでいる。西多摩地域における高度急性期医療を担う中核病院として、発症後、早期に適切な治療が開始できるよう診療体制の整備や専門的治療の充実を図っており、適切に対応している。



野島 資雄 (公明党)

- 1 職員の服務規律の確保等について
- 2 要綱行政等について
- 3 女性活躍社会の推進について



■職員の服務規律の確保等について

問 職員が服務規律違反を犯してしまう原因等を整理し、今後の事故防止に役立ててほしいがそのような仕組みはできているか伺う。

答 服務規律違反等の発生時には、報告書を提出させるとともに、当該部署において速やかに再発防止策を講ずることとしている。また、処分があった際には全部課長に対し、処分内容について説明を行うとともに、全職員に対して、服務規律の遵守および綱紀の保持についての依命通達を発出している。

■女性活躍社会の推進について

問 職員の昇任制度について、管理職から推薦される等、試験制度以外の選考での昇任割合を増やしてほしいがいかがか。

答 まずは、現状の制度を維持していくことにより、職員全体のキャリアアップへの意欲を高めていきたいと考える。一方で、他自治体での昇任制度の見直しの動きも認識しているため、こうした状況を注視しながら、制度のあり方については、引き続き検証していく。



議案の議決結果

1月臨時議会

◆全会一致で可決となった議案◆

議案番号	議案件名
74	令和7年度青梅市一般会計補正予算（第7号）

2月定例議会

◆全会一致で可決、同意となった議案◆

議案番号	議案件名
75	令和8年度青梅市一般会計予算
79	令和8年度青梅市下水道事業会計予算
81	令和8年度青梅市病院事業会計予算
82	令和7年度青梅市一般会計補正予算（第9号）
83	令和7年度青梅市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
84	令和7年度青梅市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）
85	令和7年度青梅市介護保険特別会計補正予算（第3号）
86	令和7年度青梅市下水道事業会計補正予算（第2号）
87	令和7年度青梅市モーターボート競走事業会計補正予算（第1号）
88	令和7年度青梅市病院事業会計補正予算（第3号）
89	青梅市公告式条例の一部を改正する条例
90	青梅市行政手続条例の一部を改正する条例
91	青梅市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
92	青梅市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
93	青梅市職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例
94	青梅市市税条例等の一部を改正する条例
96	青梅市乳児等通園支援事業の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

議案番号	議案件名
97	青梅市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例
100	青梅市健康センター条例の一部を改正する条例
101	青梅市融資資金利子補給条例の臨時特例に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例
102	青梅市公園条例の一部を改正する条例
103	青梅市営住宅条例の一部を改正する条例
104	青梅市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例
105	東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約
106	青梅市新学校給食センター（仮称）新築工事にかかる契約の変更について
107	青梅市新学校給食センター（仮称）新築電気設備工事にかかる契約の変更について
108	青梅市新学校給食センター（仮称）新築機械設備工事にかかる契約の変更について
109	物品の買入れにかかる納期限の変更について
110～112	市道路線の認定について
113～114	人権擁護委員の候補者の推薦について
115	令和7年度青梅市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
116	令和8年度青梅市一般会計補正予算（第1号）
117	青梅市火葬場条例の一部を改正する条例
118	令和7年度青梅市下水道事業会計補正予算（第3号）

◆賛否が分かれた議案◆

[○…賛成 ×…反対]

議案番号	議案件名	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	賛成	反対
			中野芳則 自民	山田紀之 自民	寺島和成 自民	茂木亮輔 維新	井上たかし 共産	ぬのや和代 立憲	みねざき拓実 共産	藤野ひろえ 共産	目黒えり 市都	山崎善信 市都	片谷洋夫 市都	長谷川真弓 公明	山崎哲男 自民	阿部悦博 自民	迫田晃樹 自民	山田敏夫 自民	島崎実 自民	山崎勝 自民	鴨居たかやす 自民	久保富弘 自民	湖城宣子 公明	山内公美子 公明	鴻井伸二 公明	野島資雄 公明		
76	令和8年度青梅市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	3
77	令和8年度青梅市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	3
78	令和8年度青梅市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	3
80	令和8年度青梅市モーターボート競走事業会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	3
95	青梅市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	3
98	青梅市福祉センター条例を廃止する条例	可決	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	3
99	青梅市介護保険条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	3

6月定例議会の会議予定

日	月	火	水	木	金	土
5/31	6/1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
				← 本会議 →		
14	15	16	17	18	19	20
	本会議	← 常任委員会 →		予算決算委員会 全員協議会		
21	22	23	24	25	26	27
				本会議		
28	29	30	7/1	2	3	4

会議予定は、変更になる場合がありますので、お問い合わせいただくか、青梅市議会ホームページでご確認ください。

青梅市議会ホームページ
<https://www.city.ome.tokyo.jp/site/gikai/>



アンケート調査実施中



皆さまの声を
お聞かせください



アンケートのご回答は
こちらからお願いします。

より充実した市議会だよりをお届けするために、
アンケート調査へのご協力をお願いいたします。

贈らない 求めない 受け取らない

政治家・有権者の方々へ

政治家が、選挙区内の人にお金や物を贈ることは法律で禁止されています。
また、有権者が政治家に寄付を求めることも禁止されています。
▶地域の行事やスポーツ大会、自治会の集会・盆踊りや旅行などの催し物へのお祝いや飲食物の差し入れ、お祭りへの寄付や差し入れなど